

目標と取組	羽咋小学校	粟ノ保小学校	瑞穂小学校	西北台小学校
校章 + イメージ				
活性化 事業名	HAKUI ADVENTURE ! ～Get the Treasure～	One step of a hundred people.	新しい学校生活様式のもとで、笑顔あふれる学校づくり ～みんなが ずっと ほほえんで～	「笑顔・元気・夢）あふれる西北台
GIGA スクール 構想	<ul style="list-style-type: none"> ★ICT活用のプレゼンを全児童が実施 ★Google活用授業実践 月1例をoutput ・各種事業の確実な実施、研修会の実施 日常的活用の推進 ・学校研究「探究パラダイス」への位置づけ ・全教科へのGIGA活用授業の波及 	<ul style="list-style-type: none"> ★AWAISUMIによるICT活用力向上 ・ICT活用の授業実践及び実践交流 ・ICT研修「Awanoho Base -up Time」 ・粟ノ保タイピング検定 ・ICTを活用した対話タイム「ICTTAT」 	<ul style="list-style-type: none"> ★授業で1日2時間以上の端末利用 ・端末活用の場面を設定した研究授業 ・GIGAミニOJTの日常化と定期的なGIGA合同演習会 ・週案への★によるチェック 	<ul style="list-style-type: none"> ★教員の技能の向上 ★児童のタイピング力の向上 ・計画的な校内OJTの実施 ・日常的にICTを活用 ・朝学習でのタイピング練習
学力向上	<ul style="list-style-type: none"> ★市学力調査 全学年市平均以上 ★Q-U調査 学級満足群75%以上 ・授業づくり、授業改善「ATTR+G」 ・研究授業と整理会の実施(with GIGA) ・定期的な相互授業参観&OJT ・帯Time,家庭学習による発展補充学習 ・Q-U調査を活かした学級基盤づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ★各種学力調査 県平均+15 市平均を半数以上上回る ・研究授業1人2回、きまっし授業 ・粟ノ保学習過程スタンダード ・あいうえお反応+, 問い返し ・P1グランプリ(自学ノートの充実) 	<ul style="list-style-type: none"> ★国・県学力調査で平均正答率を 県+13.8%・市学力調査で正答率85%↑ ・習得→活用に焦点を充てた授業研究 ・家庭学習・補充発展学習の充実 ・「まなびいレポート」で知識の再構築と表現力の向上 	<ul style="list-style-type: none"> ★市学力調査で昨年度より活用問題の正答率を10%以上UP ・つきたい力を明確にした単元設計 ・パフォーマンス課題、ルーブリック評価 ・計画的な相互授業参観
英語教育 推進	<ul style="list-style-type: none"> ★英検5級取得率90%(6年) ・「やりとり」を大切に授業づくり ・English dayによる英語の日常化 ・英検, 英検Jr.受験に向けた計画的学習 	<ul style="list-style-type: none"> ★6年英検5級以上取得率90% ・Enjoy ABC「文字に慣れ親しむ」 ・暗唱英語検定 ・Englishシアター「英語発表会」 	<ul style="list-style-type: none"> ★英検取得率80%(5・6年) ・Englishデー, Englishウィークによる英語の日常化 ・受験級別の朝学習 ・6年生の学力調査実施 	<ul style="list-style-type: none"> ★英検5級以上取得率90%(6年) ・オンライン英会話によるコミュニケーション能力の育成 ・English Wednesdayによる英語の日常化

目標と取組	邑知小学校	余喜小学校	羽咋中学校	邑知中学校
校章 + イメージ				
活性化 事業名	ODGs Ouchi Development Goals	ザッツ・YOKISM～安心・前進・協働～	主体的・協働的に学び、 高め合う生徒の育成 令和3年	よりよい社会を築くために、他者と協働して、課題を解決できる生徒の育成
GIGA スクール 構想	<p>★全児童が、本校作成のICT活用スキルの規準を身に付ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> 授業での効果的な活用や端末を用いた発表の場の設定を通して、ICT活用スキルを身に付けさせる。 	<p>★学習リーダーを中心に、児童がICTを使い主体的に授業を進めることができる。</p> <p>★ファイル共有機能、ミライシードを活用し、主体的で深い学びを支援することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習リーダー×PC・ICT活用の協働場面 家庭でのPCによる予習を生かす反転授業 ICTの計画的な研修会の設定(月1回以上) 	<p>★「タブレットPC活用チェックリスト」で「ややできる」以上が7割以上</p> <p>★タブレットPCを「学び合いの場面」のうち1回以上に</p> <ul style="list-style-type: none"> スキルトレーニングの計画的な実施 ICTをを活用した授業づくり(要請訪問) 毎月1回の校内研修会での実践交流 	<p>★タブレット端末を使った授業の実践 →全教科週3回以上</p> <p>★生徒自らが、目的に応じて適切なアプリを使用できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 推進チームによる研修会の計画的な実施 校内実践やHAKUISM等の実践事例の活用 スピーチ、委員会、部活動等での端末活用
学力向上	<p>★市学力調査で、市の平均を上回る。</p> <ul style="list-style-type: none"> 教科横断的な視点や系統性、教科の見方・考え方を大切にした授業実践 基礎・基本の重視(帯タイムでの複数配置による指導・Math検定・漢字検定) 	<p>★市学力調査において、1～6年生の全教科で市平均を上まわる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 帯タイムの計画的取組、新聞活用の取組 学習リーダーを中心とした「余喜学びスタイル」の確立 ICTや思考ツールを活用した授業づくり 	<p>★学力調査等で県平均を7ポイント以上</p> <p>★教師の発話量；4割以下&生徒の活動量6割以上</p> <ul style="list-style-type: none"> 羽咋中授業スタイルの共通実践 学期2回の相互授業参観週間で授業改善 毎週月曜日の羽トーク・タイムで対話力の向上 	<p>★各種学力調査 →県平均より各教科7ポイント以上</p> <ul style="list-style-type: none"> 活用カアップ週間を各学期に設定 主体的な学びに向けた「振り返り」の充実 ICTの活用→能力に応じた最適な学び 「朝のスピーチ」→論理的表現力の向上
英語教育 推進	<p>★6年生の英検5級取得率90%以上</p> <ul style="list-style-type: none"> 英語強化月間 学期に3回程度、担任・級外・ALT校長と会話を含めた検定 イングリッシュスピーチコンテスト 	<p>★英検5級取得率5年生75%、6年生100%、4級取得率6年生50%を達成する。さらに英検、英検Jr.受験率全校85%を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> 帯タイムの強化月間の設定 英語活用日常化(英語の歌や読み聞かせ) 他の小中学校との英語の交流事業 	<p>★英検取得率 3年生；3級以上56%以上&2年生；4級以上63%以上&1年生；4級以上45%以上</p> <ul style="list-style-type: none"> 英検講座(未習の文法事項の解説)の開催 オーセンティックな英語に触れる場面設定 国際交流教室&GlobalGatewayの実施 	<p>★英検3級取得率 →3年70%、2,3年50%以上</p> <ul style="list-style-type: none"> ALTとの「話す・書く」場面の設定 →表現力向上(2次試験対策) 校区の小学6年生や海外の学生等との交流 →「生きた英語」の実体験